

2026 年度 授業計画(シラバス)

学 科	臨床検査技師科		科 目 区 分	専門分野	授業の方法	演習
科 目 名	総合演習2		必修/選択の別	必修	授業時数(単位数)	15 (1) 時間(単位)
対 象 学 年	2年生		学期及び曜時限	通年	教室名	901,902、2F大教室
担 当 教 員	齋藤 寛	実務経験と その関連資格				
《授業科目における学習内容》						
学外イベントに参加し、チーム医療に必要なコミュニケーション力や協調力の習得を目指す。また、業界セミナーや卒業研究発表会への参加を通して、臨床検査技師としての将来像を意識づける。						
《成績評価の方法と基準》						
前期・後期まとめ試験、課題提出、出席状況などでの総合評価						
《使用教材(教科書)及び参考図書》						
配布資料						
《授業外における学習方法》						
イベント参加前の役割決め等の事前準備、臨床検査技師が働く施設について調べる。						
《履修に当たっての留意点》						
イベントに参加し、積極的に学ぶ姿勢を持つ。						
授業の 方法	内 容			使用教材	授業以外での準備学習 の具体的な内容	
第1回	演習形式	授業を通じての到達目標	スポーツフェスティバルへの参加を通して、チームワーク力を習得する。	配布資料	特になし	
		各コマにおける授業予定	スポーツフェスティバルへの参加			
第2回	演習形式	授業を通じての到達目標	合同レクリエーションへの参加を通して、チームワーク力を習得する。	配布資料	特になし	
		各コマにおける授業予定	合同レクリエーションへの参加			
第3回	講義形式	授業を通じての到達目標	業界セミナーを通じ、様々な施設の臨床検査技師の方の話を聞くことで、自身の将来像を明確化することができる。(①)	配布資料	特になし	
		各コマにおける授業予定	業界セミナーへの参加			
第4回	講義形式	授業を通じての到達目標	業界セミナーを通じ、様々な施設の臨床検査技師の方の話を聞くことで、自身の将来像を明確化することができる。(②)	配布資料	特になし	
		各コマにおける授業予定	業界セミナーへの参加			
第5回	講義形式	授業を通じての到達目標	業界セミナーを通じ、様々な施設の臨床検査技師の方の話を聞くことで、自身の将来像を明確化することができる。(③)	配布資料	特になし	
		各コマにおける授業予定	業界セミナーへの参加			

授業の方法		内 容	使用教材	授業以外での準備学習 の具体的な内容
第6回	講義形式	授業を通じての到達目標 業界セミナーを通じ、様々な施設の臨床検査技師の方の話を聞くことで、自身の将来像を明確化することができる。(④)	配布資料	特になし
	各コマにおける授業予定	業界セミナーへの参加		
第7回	講義形式	授業を通じての到達目標 臨地実習報告会を通じ、卒業研究の進め方や発表の仕方を習得することができる。(①)	配布資料	特になし
	各コマにおける授業予定	臨地実習発表会への参加		
第8回	講義形式	授業を通じての到達目標 臨地実習報告会を通じ、卒業研究の進め方や発表の仕方を習得することができる。(②)	配布資料	特になし
	各コマにおける授業予定	臨地実習発表会への参加		
第9回	講義形式	授業を通じての到達目標 卒業研究発表会を通じ、卒業研究の進め方や発表の仕方を習得することができる。(①)	配布資料	特になし
	各コマにおける授業予定	卒業研究発表会への参加		
第10回	講義形式	授業を通じての到達目標 卒業研究発表会を通じ、卒業研究の進め方や発表の仕方を習得することができる。(②)	配布資料	特になし
	各コマにおける授業予定	卒業研究発表会への参加		
第11回	講義形式	授業を通じての到達目標		
	各コマにおける授業予定			
第12回	講義形式	授業を通じての到達目標		
	各コマにおける授業予定			
第13回	講義形式	授業を通じての到達目標		
	各コマにおける授業予定			
第14回	講義形式	授業を通じての到達目標		
	各コマにおける授業予定			
第15回	講義形式	授業を通じての到達目標		
	各コマにおける授業予定			